

博物館学芸員講座 2019

平成31年4月に再締結した大阪市立大学との包括連携協定に基づき、「博物館資料保存論」「博物館展示論」「博物館経営論」に学芸員を講師として派遣しています。

● 大阪市立大学 令和元年度 博物館学芸員講座一覧

1.博物館資料保存論

【授業の到達目標】博物館において、さまざまな分野の資料を、展示環境や収蔵環境を含めて良好な状態で保存・継承するために必要な基礎的知識や技術を身につけるとともに、資料の修復や科学的分析についても、最新の成果を含めて習得する。

| | |
|------|---|
| 第1回 | イントロダクション |
| 第2回 | 資料の状態調査・現状把握 |
| 第3回 | 資料の科学的保存処理 |
| 第4回 | 資料の修復・修理(考古) |
| 第5回 | 自然環境の保護（生物多様性・種の保存を含む）① |
| 第6回 | 自然環境の保護（生物多様性・種の保存を含む）② |
| 第7回 | 資料の取り扱い 梱包と輸送 |
| 第8回 | 資料の修復・修理（美術・歴史） |
| 第9回 | 資料保存の諸条件とその影響（温湿度、光、振動、大気等）、生物被害とIPM（総合的有害生物管理） |
| 第10回 | 災害の防止と対策（火災、地震、水害、盗難等） |
| 第11回 | 伝統的保存方法 |
| 第12回 | 収蔵の保存環境 |
| 第13回 | 展示の保存環境 |
| 第14回 | 地域資源・文化財の保存と活用 |
| 第15回 | まとめ |

2.博物館展示論

【授業の到達目標】博物館の展示について、歴史・美術・自然史など幅広い分野の実践例を通じて、理論や具体的技術・手法を習得し、博物館の展示機能に関する基礎的能力を養う。あわせて、特別展（企画展）等の企画から実施までの具体的手続きについて学ぶ。

| | |
|------|--|
| 第1回 | イントロダクション 展示とは |
| 第2回 | 美術資料・文化財の展示手法、展示に関する諸問題 |
| 第3回 | 歴史展示に関する諸問題 |
| 第4回 | 考古資料の展示、遺跡の利用 |
| 第5回 | 建築資料の展示 |
| 第6回 | 展示の諸形態1 東洋陶磁美術館（もしくは大阪市立美術館）の展示〈現地見学と講義〉 |
| 第7回 | 展示の諸形態2 大阪市立科学館（もしくは歴史博物館）の展示〈現地見学と講義〉 |
| 第8回 | 自然史資料の展示手法 |
| 第9回 | 特別展の企画と運営 |
| 第10回 | 展示の諸形態3 自然史博物館の展示〈現地見学と講義〉 |
| 第11回 | 巡回展示の企画・運営 |
| 第12回 | 海外資料の展示に関する諸問題 |
| 第13回 | 展示技術のいろいろ |
| 第14回 | 観覧者からみた展示 |

3.博物館経営論

【授業の到達目標】博物館の組織や活動について、歴史・美術・自然史・科学など幅広い分野の実例を学び、博物館経営に関する基礎的な知識を習得するとともに、博物館が今後社会のなかで果たすべき役割について、自分の考えをまとめることができるようにする。

| | |
|------|-------------------------|
| 第1回 | イントロダクション |
| 第2回 | ミュージアムマネジメントとわが国の博物館 |
| 第3回 | 運営の実態（組織体制・財務・日常運営・設備等） |
| 第4回 | 歴史系博物館の運営 |
| 第5回 | 美術館の運営1 |
| 第6回 | 自然史博物館の運営 |
| 第7回 | 博物館の使命・計画・評価 |
| 第8回 | 美術館の運営2 |
| 第9回 | 博物館と倫理 |
| 第10回 | 博物館における市民参加 |
| 第11回 | 科学館の運営 |
| 第12回 | 他館・他機関との連携 |
| 第13回 | 公共施策や地域との関係 |
| 第14回 | 博物館経営の現状と課題 |
| 第15回 | まとめ |